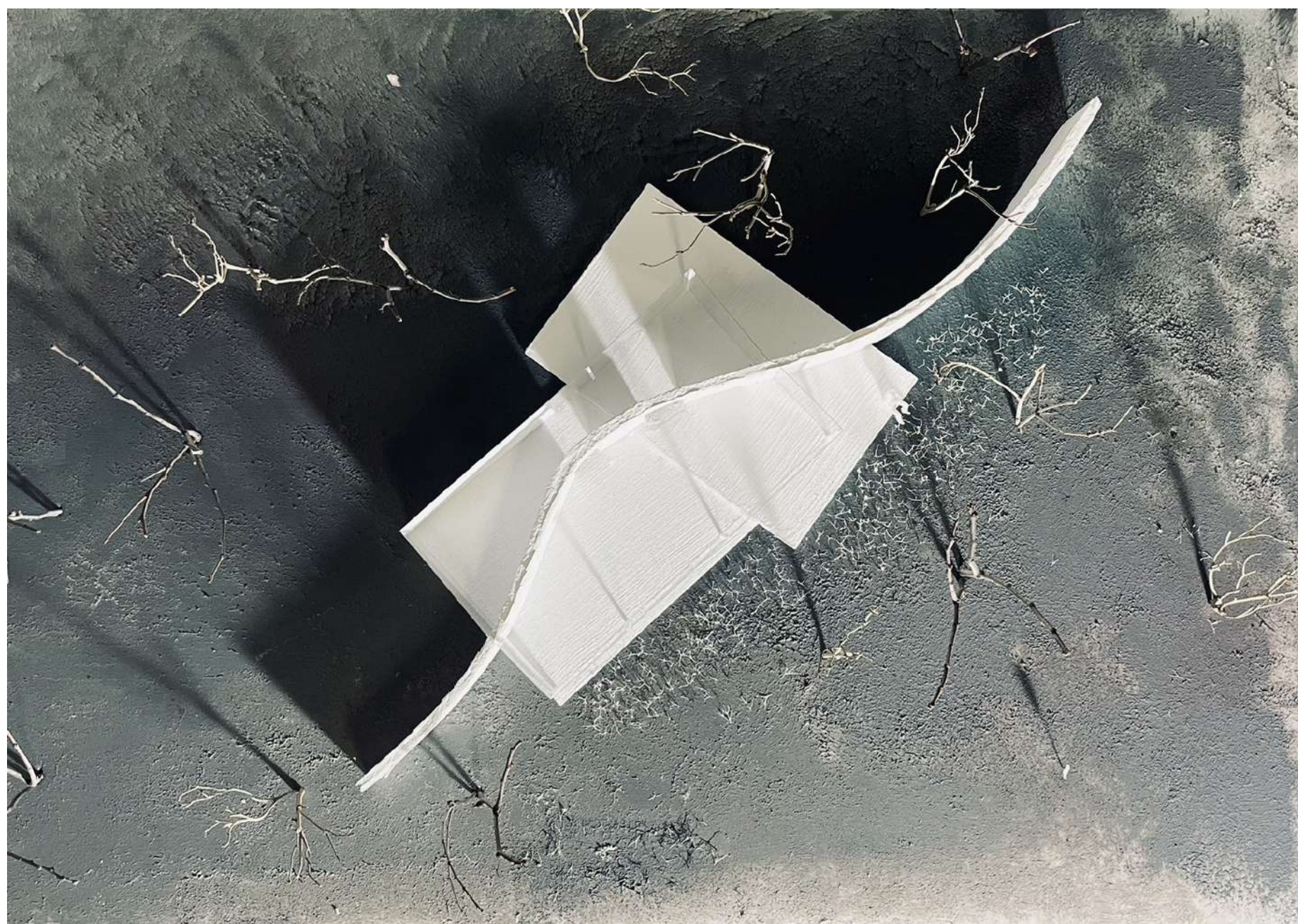




## GroundLevel は「生きている」



日差しを遮ると死ぬいきものがある。  
基礎を打つと死ぬいきものがある。  
同時に、日陰でしか生きられないいきものがある。  
コンクリートを突き破って生きる植物がある。  
「建築をする」  
それは、GL を生かすことである。  
同時に、GL を殺すことである。

### 1. 無為の自然に境界を築く

ルールの無い自然に壁を建て、作為的に境界をひく。  
壁の表裏で日当たりが変わる。暖かさが変わる。植生が変わる。  
建物を建てることによる、環境への作用に自覚的になる。  
自然環境に作用する、強い力を持った壁。



壁を建てて境界を創る



### 2. 壁のエネルギーを建物内部へ引き込む

森を駆け抜けた壁は、ガラスを突き破り、建物内に侵入する。  
壁が持つエネルギーを媒介して、ラディカルに自然を感じる。

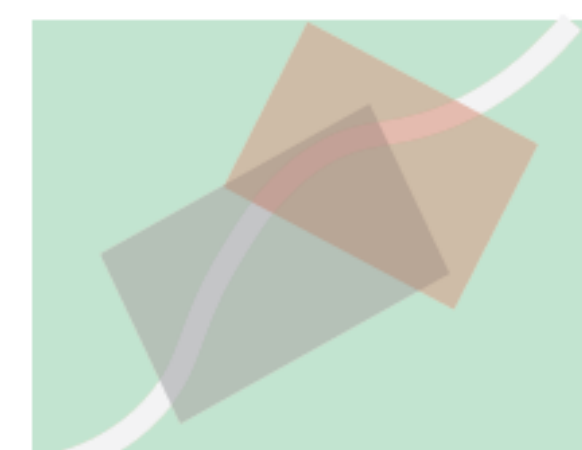


壁をまたぐように  
ヴォリュームを設える



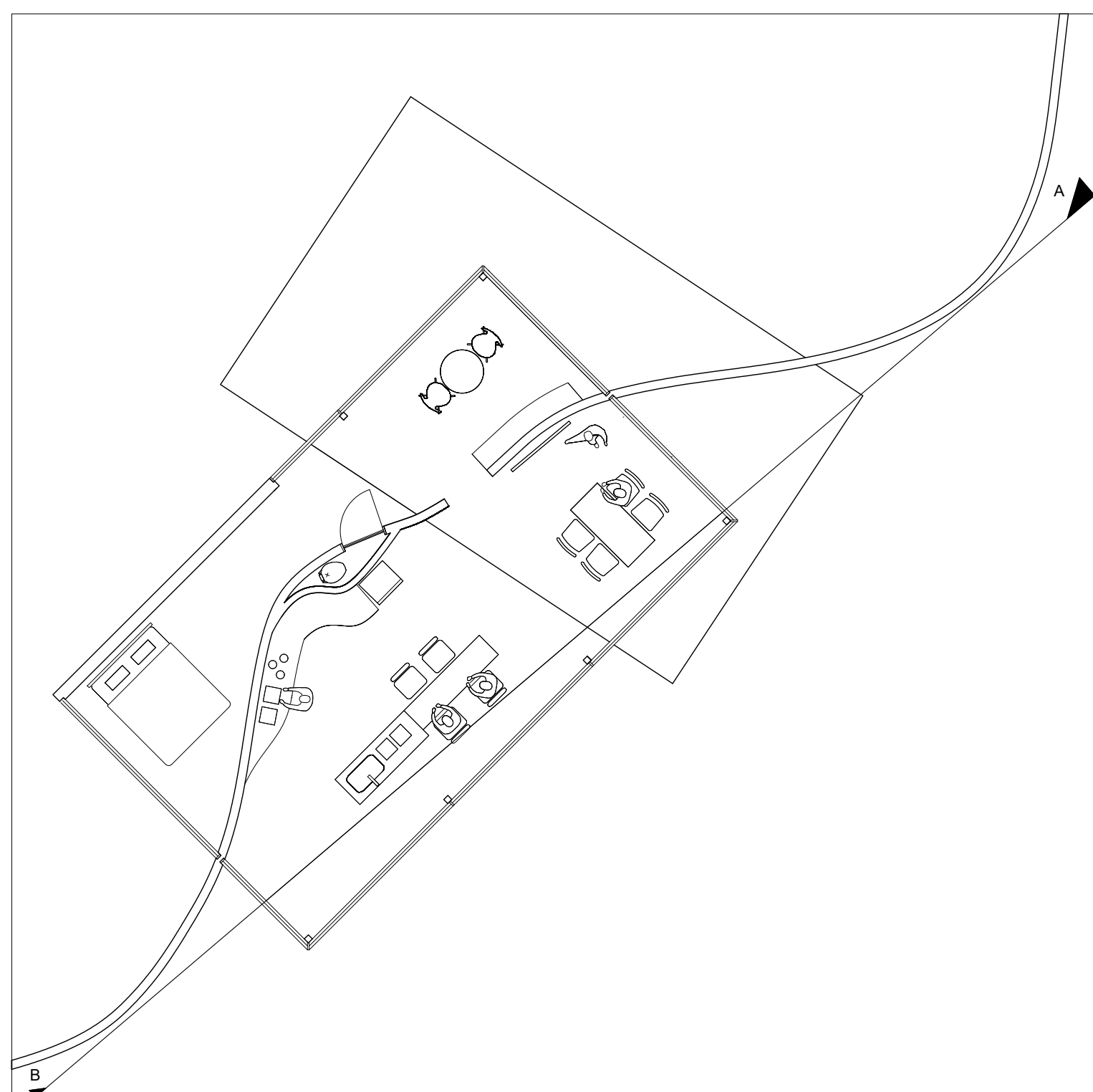
### 3. 多様な表情を見せるアトリエ

壁の表裏、建物の内外  
1枚のスラブの上に設けられたアトリエは、様々な表情を見せる。  
使用者の気分によって、活動の場が選択される。



壁、ヴォリュームの内外を跨ぐように  
アトリエのスラブを敷く





Plan S=1/10

### Atlier1 : 賑わい

客人との会話や共同作業の場  
日当たり良好でダイニングキッチンと接続する

### Atlier2 : 燦々

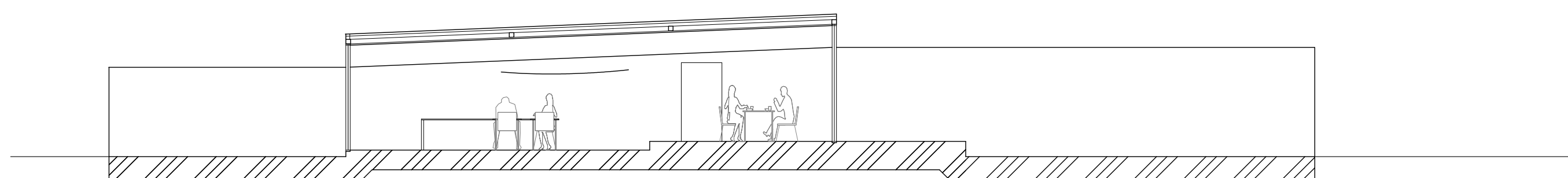
日光をいっぱい浴びて、のびのびと考えごとをする。  
生い茂る草木と会話する。

### Atelier3 : 穏やかな

プライベート空間との接続  
穏やかな気持ちで読書をする。

### Atlier4 : 悠然

落ち着いた日陰、地面を覆う苔、どこまでも続く深い森  
悠大な自然を感じながら



A-B Elevation S=1/100

